

未来への飛躍基金だより

平素より未来への飛躍基金へのご理解とご支援をいただき心から御礼申し上げます。皆様からのご寄附は、教育、研究及び診療活動への支援、大学及び附属病院の施設整備、大学と社会のつながりへの支援等、幅広く活用させていただいております。

未来への飛躍基金への感謝 ＊リサーチ・クラークシップ海外実習（2023年度活動報告より）

未来への飛躍基金では、リサーチ・クラークシップ海外実習の宿泊費、交通費、実習費等の一部を助成しています。 ＊リサーチ・クラークシップとは医学科2年生を対象としたプログラムで、早期に国内外の研究機関にて研究に参加することで、研究マインドを育てることを目的としています。

[University of Michigan Medical School](#)

医学科3年 和出 陽南

この度は研修先への渡航及び滞在において多大なるご支援をいただき、誠にありがとうございました。「未来への飛躍」基金からのご支援のおかげで、普段の授業では得られない貴重な経験を行うことができました。リサーチ・クラークシップでは実験手技を学ぶことは勿論、それ以外にも様々な講演会やラボミーティングに参加することで、世界で活躍する研究者の研究やその議論を目の当たりにし衝撃を受けました。私は将来海外で研究することを視野に入れており、留学中に見た人達のようになることが将来のひとつの目標となりました。今回のリサクラで学び感じた多くのことを今後の研究活動に最大限活かせるように精進して参ります。2年生という早い段階から海外研究を体験できたのはご支援、サポートしていただいた関係者の方々のおかげです。心より感謝申し上げます。



ラボのメンバーと

[KU Leuven Campus Kulak Kortrijk](#)

医学科3年 平岡 崇秀

今回の実習を通して、研究者としてももちろん人間としても大きく成長することができました。「未来への飛躍」基金がなければ自分は海外で実習することはできなかったと思いますので、このような機会をいただけたことに本当に感謝しております。

今後、奈良だけでなく日本そして世界を代表するような医学研究者になるために今回の経験やご縁を活かしていこうと思います。



ラボのメンバーと

[National University of Singapore](#)

医学科3年 佐久間 隼人

基金に寄附をしていただいた皆様にお力添えいただいたおかげで、海外リサーチ・クラークシップという他大学では極めて稀で貴重な実習に参加することができました。深く感謝申し上げます。

この実習を通して、研究スキルの向上だけでなく、将来医療に参画する際に必要となる社会性を身に付ける一歩を踏み出すことができました。この貴重な経験を活かすべく、ここから残りの学生生活も、研究はもちろんのこと、医療全般に広く関心を持ち、医学の発展に貢献できるよう絶え間のない努力を続けていきます。本当にありがとうございました。



ラボメンバーと春節祝

[University of Leeds](#)

医学科3年 伊藤 晴加

海外派遣に伴い、多大なるご支援をいただきありがとうございました。円安の影響で特にイギリスの物価は高騰していましたが、ご援助いただいたおかげで、イギリス・リーズ大学にある最先端の機器が揃う研究施設で研究させていただくことができました。

現地では、実験だけでなく会議やセミナー等にも多数参加することができ、多くのことを得て帰国することができました。誠にありがとうございました。



実習先のポストドクと